

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
17109013	食道癌の診療向上のための分子遺伝学的および分子疫学的研究	森 正樹（九州大学・生体防御医学研究所・教授）	A
世界的に報告のない 1600 例規模の食道癌症例の生活習慣および遺伝子多型、遺伝子発現の双方におよぶ症例集積を進め、着実に目標症例の登録を完了している。当初予定されていた日本人の食道癌に関する俯瞰的病態像に関する貴重な成果が得られている。生活習慣との関連については、既に興味深い結果が示されている。遺伝子多型と遺伝子発現については、やや進捗に遅れがあるが、今後の取り組みで十分挽回可能と考えられる。以上より期待通りの成果が見込まれる。			